

HIROBIRO.ひろしま

イントロキョー

自然循環農法で里山と都会をつなぐ新しいビジネスモデルづくりプロジェクト

自然派志向の価値観を共有し、旬の食材にこだわったアグリビジネスを連携して展開できる仲間を大募集！！



100万都市広島を中心部で若者に人気の自然派志向のレストラン「ごはんばー 旬の畑食堂」と「ワインパー堀町パル」。経営者は、広島市内から車で約90分の中国山地に囲まれた里山・庄原市西城(しょうばらしさいじょう)町で、農業、化学肥料を使わない「自然循環農法」により野菜を栽培されています。平日は自然豊かな環境で野菜を栽培し、週末は都会でその野菜を提供し、お客様に喜んでいただく。大消費地広島市を抱える広島県では、このような都会と里山2拠点でのアグリビジネスの展開が可能です。自然派志向の強い仲間が集まり、「本物の食を提供したい」と始めた取組は、耕作放棄地の活用や、雇用の創出など、これまでできなかった地域活性化の効果を生んでいます。あなたのライフスタイルで、あなたの思いで、仲間と一緒に新たなビジネスを展開してみませんか？



日時：2016年7月26日(火)19時～

会場：銀座ファーマーズラボ (東京都千代田区有楽町2-10-1)

東京交通会館6F <http://www.farmers.jp/>

JR山手線・京浜東北線「有楽町駅」京橋口・中央口より徒歩1分

地下鉄有楽町線「有楽町駅」D8出口「銀座一丁目駅」2出口より徒歩1分

参加費：500円 (栗栖さん栽培の野菜料理付き！)



ゲスト

スケジュール

栗栖 伸明(くりすのぶあき)さん

あちゅらむオーガニックファーム代表・農場長

ファームステイ先のカナダで農業の魅力と出会う。帰国後、平成22年に広島市内に「旬の畑食堂」をオープン。平成24年からは実家のある庄原市西城町で自然農法による野菜づくりに取組み、広島市内の飲食店へ食材を提供。お店で出すものはすべて自給できるレストランをつくるのが目標と語る。



瀬尾 裕希(せお ゆうき)さん

19歳で上京後、平成16年から栃木の焼肉チェーン店で飲食経営を学び、平成21年に広島県府中市で居酒屋厨房「天」をオープン。平成25年からは実家のある庄原市東城町で「カフェバー蔵」の店長を務める。現在、飲食業の経験を生かし耕作放棄地を活用した新たなビジネス展開を準備中



藤田 承紀(ふじた よしき)さん

菜園料理家

イタリアのレストランで伝統的なイタリア料理を学び、料理、ワイン、建築などイタリア文化全般への造詣を深めた。帰国後は料理家として活動しながら、自然農法による野菜づくりにも取り組み、レストランに出荷している。平成27年にフレンチ・イタリアンレストラン「i・K・U青山」をプロデュース



時間

内容(予定)

19:00
～
19:10

第1部 移住促進対策の紹介【広島県・庄原市】

地方移住の新たな動向と他県にはない広島県の移住対策の特徴を説明し、新しく構築した移住希望者の働き方サポートの体制を紹介します。

19:10
～
20:00

第2部 旬のこだわり野菜を使った新たなビジネスの可能性【栗栖さん】【瀬尾さん】

広島県での2拠点によるアグリビジネスの現状と今後の可能性、庄原市の魅力やライフスタイルの実態をもとに、求める仲間について、栗栖さん、瀬尾さんから説明していただきます。

20:00
～
20:30

第3部 東京からみた2拠点アグリビジネス経営の課題と可能性【藤田さん】

ご自身の経験をもとに、自然農法から始まる新たなビジネスの課題と可能性についてお話しいただき、庄原での取組みについて、コメントいただきます。

20:30
～
21:00

第4部 意見交換会【皆さんで】

庄原市西城産の野菜料理を囲みながら、自然農法の可能性、ワイン醸造や飲食店経営、広島県内の2拠点生活など、アグリビジネスの可能性について、自由に意見交換を行います。

自然農法、農業、オーガニック野菜、ワイン醸造、飲食店経営に興味のあるあなた、ぜひご参加ください！！

お問合せ
お申込み

ふるさと回帰支援センター(東京交通会館6階)内

「ひろしま暮らしサポートセンター」

広島県東京駐在相談員：平野奈都子

要事前申込(下記連絡先へお名前、連絡先(メールアドレス・電話番号)をお知らせください。)

✉ chisouzou@pref.hiroshima.lg.jp ☎ 080-5873-3296 (東京直通)

主催：広島県地域政策局地域力創造課
広島県交流・定住促進協議会

082-513-2581(広島)

ひろびろ ひろしま

検索